

# 民主

PRESS MINSHU

プレス民主編集部 〒100-0014 東京都千代田区永田町1-11-1 電話03-3595-9988(代表)



(夕刊フジ2011年3月27日号に掲載の文を一部抜粋)

悪評飛び交う「計画停電」で、東京23区のゲル



## 荒川区選出議員が計画停電に強硬反対 1万2千件「中小企業が全滅」

「公平性のため国民全体に節電を」

民主党の勉強会「公平な計画停電を求める議員



不公平停電が、中小企業に大打撃を与えている

京14区・荒川区と墨田区は、夕刊フジの直撃取材に対し、「このままでは地元の中小零細企業

が全滅してしまつ」と、住民らの悲痛な声を代弁した。

「公平性のため国民全体に節電を」

民主党の勉強会「公平な計画停電を求める議員

が全滅してしまつ」と、住民らの悲痛な声を代弁した。

「公平性のため国民全体に節電を」

民主党の勉強会「公平な計画停電を求める議員

が全滅してしまつ」と、住民らの悲痛な声を代弁した。

「公平性のため国民全体に節電を」

民主党の勉強会「公平な計画停電を求める議員

が全滅してしまつ」と、住民らの悲痛な声を代弁した。

「公平性のため国民全体に節電を」

民主党の勉強会「公平な計画停電を求める議員

が全滅してしまつ」と、住民らの悲痛な声を代弁した。

# 計画停電に異議あり!!

東日本大震災で被災に遭われた皆さまに  
心よりお見舞い申し上げます。

画停電が続けば仕事がなくなり、全滅してしまいます」と現在の形での計画停電に反対する。

荒川区は江戸時代は農村地域だったが、明治時代に荒川の水を工業用水に使用できるとして一気に工業化が進んだ。都内に最大の人口を誇ったところもあるという。

その名残が残る下町では現在、中小企業支援に力を入れており、同区に多いとその数は約1万2000件。木村氏はそれが壊滅状態となる危機感を抱えているのだ。

これに対し、菅直人首相のおひき元である東京18区では、武蔵野市や府中市が全域で計画停電を免れている。木村氏は、菅首相と敵対し「話し合っている。

対する小沢一郎元代表を支える1回生の会「北辰会」に所属し、足立区西部を含む東京12区選出議員は、小沢氏の元秘書・青木愛氏だけに、政治異を感じる向きもある。

こうした疑惑や不信感について、木村氏は「お怒りの声は多い。ただ、足立区の東部は菅グループの平山泰明衆議院議員の選挙区だし、政治的な圧力は無いと思えます」と否定した。

ともかく、不満が鬱積しつつある計画停電。木村氏は「人生が左右されるような不公平が許されるはずはない。公平性を担保するため、議員規制をかけ、国民全体に大幅な節電をお願いすべきで

# 東京電力(株)に申し入れ

東日本大震災の発生を受けて、東京電力株式会社は計画停電を実施しています。

輪番制とは言え、荒川区において特定の地域だけが固定されて行われており、生活や事業に甚大な影響が出ています。

この事態を打開すべく党内に「電力需給を考える議員の会」を設立し、過日、東京電力(株)並びに、政府電力需給対策本部事務局長を招き、その席で私は「総量規制をかけ、国民全体の協力による大規模節電」を強く申し入れました。

さらに、「休止中の火力発電所の稼働等による電力の安定供給に努めること。節電に協力された方に対し料金体系の優遇措置を図ること。政府主導により、公平な大規模節電が見込めない場合には、計画停電区域の中小企業経営者、商店主を始めとする皆さまに自家発電機導入の助成制度を行うこと。」など提言致しました。

不公平な計画停電ありきの現行のやり方に対し断固反対し、負担の公平性を強く求めるとともに、電力の安定供給に向けて努めて参ります。

## 計画停電に伴う雇用調整助成金の活用について

雇用調整助成金は、経済上の理由により事業活動の縮小を余儀なくされた事業主が、雇用を維持するために休業等を実施した場合、休業に係る手当等の事業主負担相当額の一部を助成する制度です。

計画停電に伴い事業活動が縮小した場合、電力(材料の一部)の供給不足による生産活動の休止と考えられるため、「経済上の理由による事業活動の縮小」に該当し、最近3か月の生産指標がその直前の3か月又は前年同期と比較して5%以上減少している場合は対象となります。

詳細は最寄りのハローワークにお問い合わせ下さい。

## 計画停電に関して皆様の声をお聴かせください

お名前

〒  
ご住所

TEL  
FAX

計画停電に関してご要望、ご意見をご自由にお書きください。

### 木村たけつかプロフィール

日本大学 経済学部卒  
西川太一郎(現荒川区長)元代議士秘書  
墨田区議 2期  
H21 第45回衆議院総選挙 初当選  
現在 経済産業委員会委員  
環境委員会委員  
民主党青年局事務局次長  
国立戦災慰霊碑建立議連事務局長

### 墨田事務所

〒130-0001 東京都墨田区吾妻橋1-19-12-2F

### 荒川事務所

〒116-0001 東京都荒川区町屋2-17-2-1F

### 国会事務所

〒100-8982 東京都千代田区永田町2-1-2  
衆議院第二議員会館708号室

(代表)TEL 5819-8808 FAX 5819-8809

